

2025 3/25

No.2231

毎月第2・第4火曜日発行

政経 かながわ

一般社団法人
— 神奈川政経懇話会 —



東日本大震災から14年。犠牲になった方への追悼と復興への思いを込め、11日、藤沢・二番構公園で約3千個のキャンドルがともされた。



contents

視点点描	3
「自由な国」? アメリカ	
特集	4
世界で異常気象、災害頻発 温暖化と相互作用、負の連鎖 森林焼失増、極北で顕著 CO ₂ 削減、対策強化を	
政治双眼鏡	8
原点回帰、路線選択迫られる公明 「与党内野党」から「与党補完党」に変質	
よんななエコノミー	9
売り手市場なのに終わらない就活	
蝶花楼桃花のNEWS箸休め	10
妖精師匠、USJへ	
音楽の森	11
milet に恋する映画	
くらし2025	12
「直美」が人気の背景 高給で都市部勤務 地域医療崩壊リスクも	
神奈川景気データファイル	14

事務局だより

◇2025年4月定例講演会
4月10日(木)午後1時30分～3時
横浜ベイシェラトン ホテル&タ
ワーズ(横浜駅西口)
講師:ディー・エヌ・エー
代表取締役会長
南場 智子氏
演題: DeNAの挑戦
ースポーツ、神奈川、AIー

◇2025年5月定例講演会
5月7日(水)午後1時30分～3時
メルヴェーユ
(桜木町・県民共済プラザビル内)
講師:有隣堂代表取締役社長
松信 健太郎氏

◇2025年6月定例講演会
6月19日(木)午後1時50分～3時
ロイヤルホールヨコハマ
(中区山下町)
講師:ライター・コラムニスト
稲田 豊史氏
※1時30分から同会場で当会
決算総会を開催する予定です。

◇2025年7月定例講演会
7月15日(火)午後1時30分～3時
県民共済みらいホール
(桜木町・県民共済プラザビル内)
講師:横浜国立大学
台風科学技術研究センター長
筆保 弘徳氏

【お知らせ】神奈川政経懇話会では、会報「政経かながわ」に会員企業の新商品の紹介、地域貢献活動、人事などジャンルを問わずさまざまな会員情報を掲載しています。掲載の問い合わせなどは事務局 ☎045 (226) 2121。

視点 点描



「自由な国」？ アメリカ

いったい何をしたいのか。思想的背景に何があるだろうか。

ヒントとなりそうなキーワードが「テクノ・リベタリアン」だ。特徴は、高い論理・数学的な思考力に優れる、いわゆるギフテッドが多いという。例えばAI（人工知能）や自動運転、ロケットなど最先端の技術に精通している人たちがそうだ。

指摘されている点だ。なるほどマスク氏が米ツイッター社を買収した際に、有無を言わず多くの社員を解雇した冷徹さは記憶に新しい。今回はその手腕を政府に向けて発揮しているわけだ。

弱者救済や人道支援といった理想をどの程度まで追い求めるかは民主国家の中でも違いはあるだろう。しかし公共政策によって「社会の安定」を支えることは国家の重要な役割の一つだ。

無駄の削減はもちろん進めなければならぬものの、トランプ氏やマスク氏の手法はあまりにも性急で人心を置き去りにし、社会を不安定にしている。

一部の権力者による暴力的な「改革」が推し進められる状況は、とても「自由な国」の姿とは言えない。

（神奈川新聞社統合編集局次長
デジタル編集担当・牧野 昌智）

実業家イーロン・マスク氏の常人離れた言動に拍車が掛かっている。米大統領選でトランプ氏を支持し、気がつくと政権中枢に入り込み、政府機関のスリム化、正規職員の解雇を強行している。

選挙で信任を得たわけではないのに、新組織「政府効率化省」(DOGE)で事実上の権限を振っている。全職員に成果を簡条書き

で五つほど説明するよう求め、事前にX(旧ツイッター)で「返答がなければ辞職とみなす」と警告するなど、やり方も強引だ。感染症や難民、教育分野などで対外支援を行う国際開発局(USAID)はすでに解体されようとしており、現場で混乱が続いている。

いち民間企業のトップで、世界一の大富豪にまで上り詰めた彼は

怖いのは、こうしたシステム化に適した天才的な頭脳を持つ人たちは、一方で「共感力」に乏しいと